

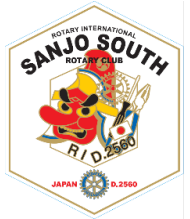


三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2026-2027
クラブテーマ

楽しみ、つながり、広げる



2026. 9. 14

事前訪問・クラブ協議会

No.2573

No.8



会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会 長

吉沢 栄一

皆さん、こんにちは。

本日は、長澤ガバナー補佐にお越しいただいております。お忙しい中、ガバナー公式訪問の事前訪問ということでご来訪いただき、誠にありがとうございます。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、一昨日は、加茂ロータリークラブ主管による IM が開催されました。長澤ガバナー補佐をはじめ、加茂ロータリークラブの皆様には、準備から当日の運営まで大変だったかと思います。この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。

今回の IM は、美人の湯での開催でした。自然に囲まれた会場で、靴を脱いで参加するという、これまでの IM とは少し違った雰囲気でした。会場全体がとてもリラックスしていて、クラブの垣根を越えて皆さんが自然に交流できる、大変良い IM だったと感じています。

そして、私が特に印象に残ったのは、大学生をはじめとする若い世代の皆さんが、地域活性化についてどのように考え、どのような取り組みをしているのか、直接お話を聞くことができたことです。新潟県、そして私たちの県央地域を、若い人たちがどのように見ているのか。これからの地域をどうしていきたいと考えているのか。普段の例会だけではなかなか聞くことのできない声に触れることができ、非常に有意義な時間だったと思います。

地域の将来を考えると、私たちロータリアンだけで考えるのではなく、これからの地域を担う若い世代の考えを聞き、一緒につなげていくことが大切だと、改めて感じました。

また、懇親会の最後に、次年度の IM について、私と IM 実行委員長の加藤さん、次年度の長谷川会長 3 人で登壇し PR をさせていただきました。

次年度はいよいよ、私たち三条南ロータリークラブが IM を主管することになります。今回の IM で良かったところ、参考になったところをしっかりと学びながら、三条南らしい IM をつくっていきたいと思っています。

一昨日の IM には、当クラブから 15 名の皆さんに参加していただきました。ありがとうございました。参加された皆さんには、記憶が新しいうちに、「ここが良かった」「これは来年取り入れたい」「ここは注意したほうがいい」といった気づきやご意見を、ぜひ聞かせていただきたいと思います。本日、簡単なアンケートをお願いしたいと思いますので、次年度の IM をより良いものにするため、率直なご意見をお願いいたします。

今回の加茂ロータリークラブの IM を一つの良いお手本としながら、来年は皆さんと力を合わせて、「三条南らしい、楽しく、つながりが広がる IM だった」と言っていたような会にしていきたいと思っています。

そして本日は、長澤ガバナー補佐から、ガバナー公式訪問に向けてさまざまなご指導をいただけるものと思います。せっかくの機会ですので、クラブとしてしっかり学び、今後の活動につなげていきたいと思っています。

◆本日の出席:40 名中 27 名

◆通算出席率:86.56%

◆本日のお客様:RI第2560地区第4分区ガバナー補佐 長澤敬一様(加茂)

◆先週末までのメイクアップ:▷9/9 三条 RC へ 佐々木常行さん▷9/9 地区大会記念ゴルフ大会へ(十日町カントリークラブ)大溪秀夫さん、木村譲さん、関博市さん▷9/12 第四分区 IM(加茂・美人の湯)吉沢栄一会長、布施純也幹事、加藤一芳さん、石山昌宏さん、大溪秀夫さん、熊倉高志さん、関博市さん、田代徳太郎さん、田中康之さん、中村 靖さん、永桶俊一さん、野崎正明さん、長谷川直哉さん、藤田寛嗣さん、渡辺和宏さん

◆幹事報告:布施純也幹事

◇富山洋ガバナーより「第4分区ガバナー補佐職務についてのヒアリング」▷日時:2026年10月2日(土)17:30~19:00▷会場:三条ロイヤルホテル▷参集対象:ガバナー補佐エレクト、会長幹事

◇地区大会記念ゴルフ大会の御礼状▷2026年9月9日(水)▷於:十日町カントリークラブ▷豪雨のため競技ルールを前半のスコアによるハーフコンペにて成績を集計して、結果は11月8日の地区大会で発表します

◇訃報▷三条北 RC 第 28 代会長丸山勝様9月9日御逝去 行年 78 歳▷一般弔問 9 月 16 日(水) 17:30~6:00

式場:VIP シティホール県央

◇2026年9月のロータリーレート 1\$=160円(8月162円)

持続可能な
インパクトを
生み出そう

国際ロータリー会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ (ナイジェリア)
第2560地区ガバナー 富山 洋 (雪国魚沼)
第4分区ガバナー補佐 長澤 敬一 (加茂)
会 長 吉沢 栄一
幹 事 布施 純也
S A A 中村 靖

事務局

〒955-8666 三条市御町 2-5-10
三条信用金庫本店内
TEL 0256-35-3477
FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL https://www.sanjo-minami.jp

ニコニコボックス

9/14 15,000円 今年度累計 152,000円

長澤補佐「BOXに協力します」

吉沢会長「長澤ガバナー補佐、本日は三条南RCへお越しいただき誠にありがとうございます。ご指導よろしくお願い致します」

長谷川エレクト「長澤ガバナー補佐のご来訪を心より歓迎いたします」

松崎さん「長澤ガバナー補佐ようこそ三条南へいらっしゃいました。ご指導よろしくお願い致します」

田代さん、荒澤さん、熊倉さん「長澤ガバナー補佐本日は事前訪問ありがとうございます」

関さん「先日のIMお疲れさまでした」

渡辺俊明さん「インフルエンザが流行しています。皆さん気を付けてください」

銅台さん、田中さん、桑原さん、木村雅也さん
「BOXに協力します」

田村ニコニコボックス委員長

「BOXにご協力ありがとうございました」

クラブ協議会

クラブ主要目標

吉沢栄一会長

2026-27年度 三条南ロータリークラブ

「楽しみ、つながり、広げる」

～クラブの魅力を高め、60周年へつなぐ～

クラブ協議会にあたり、今年度のクラブ運営について、私から基本的な考え方と、特に力を入れていきたいことをお話しさせていただきます。

今年度、三条南ロータリークラブのテーマを「楽しみ、つながり、広げる」といたしました。私は、ロータリー活動は、まず会員自身が「楽しい」と感じられることが大切だと考えています。例会や事業に参加することが楽しみになれば、自然と会員同士の会話が增え、つながりや親睦が深まります。そして、そのつながりがクラブの活力となり、クラブの魅力が外へ広がることで、新しい仲間との出会いや会員増強にもつながっていく。私は、この順番を大切にしたいと思っています。

年度が始まって約2か月が経ちました。実際に例会やさまざまな行事を経験する中で、やはり会員同士が楽しく交流しているときに、クラブには一番活気が出ると感じています。先日のIMでも、自然の中でリラックスした雰囲気の中、クラブの垣根を越えて交流することができました。また、大学生をはじめとする若い世代が、新潟や県央地域の将来、地域活性化についてどのように考えているのかを直接聞くことができました。これからの地域を担う世代とつながることの大切さを、改めて感じました。

今年度のクラブ運営では、大きく三つのことを意識しています。一つ目は「楽しい例会、参加したくなるクラブづくり」です。二つ目は「会員同士のつながりと会員増強」です。新しい会員を増やすことはもちろんですが、入会していただいた後にクラブになじみ、長く活動していただくためのフォローも大切にしていきます。この点については、この後、田代会員増強委員長から具体的な計画を説明していただきます。

ただ集まって報告を聞くだけではなく、来て良かった、次も参加したいと思える例会にしていきたいと思います。

三つ目は「地域への貢献、特に次世代への支援」です。地域の子どもたちや若い世代に対して、私たちロータリーアンだからこそできる支援や交流を考えていきたいと思っています。単に資金を提供するだけではなく、実際に人と人がつながる奉仕活動を大切にしたいと考えています。こちらについては、太田社会奉仕委員長から具体的な事業計画を説明していただきます。

そして、今年度は次年度へつなぐという意味でも大変重要な一年です。三条南ロータリークラブは次年度、60周年を迎えます。また、次年度のIMは私たち三条南ロータリークラブが主管します。先日のIMには当クラブから15名が参加しましたので、参加者の皆さんから、良かったところ、取り入れたいところ、改善したほうがよいところなどをアンケートで聞き、記憶が新しいうちに次年度へ残していきたいと思っています。

60周年もIMも、直前になって準備するのではなく、今年度から少しずつ機運をつくり、会員みんなで関わっていくことが大切だと思っています。今年度の活動を今年だけで終わらず、次の時代へつなげるクラブづくりを進めていきたいと思っています。

「楽しみ、つながり、広げる」。まず私たち自身がロータリーを楽しみ、会員同士のつながりを深め、その魅力を地域や新しい仲間へ広げ、そして60周年へつないでいく。そのような一年にしたいと思っています。

長澤ガバナー補佐には、本日のクラブ協議会を通じて、私たちが気づいていない点も含め、忌憚のないご意見、ご指導をいただければと思います。それを今後のクラブ運営にしっかり生かしてまいります。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

会員増強委員会事業計画

田代徳太郎委員長

1. 委員会の目的

現会員の退会防止と会員増強を図ることで、クラブの繁栄を目指す。

2. 事業項目

① クラブの活性化を図り魅力的なクラブにすることで、退会防止と新会員の増員を目指す。

② 例会時にクラブの活性化を図る取組について、議論の場を設ける。

③ 会員増強に繋がる情報交換の仕組みを作る。

④ 若手や女性の入会を積極的に推進する。

事業項目の①と②について、昨年度に第2560地区クラブ活性化委員会戦略計画委員会の井上正栄委員長(三条東RC)に外部卓話をお願いして講演をしていただきました。お話しの中では、クラブの会員数、平均年齢、健全な財政などクラブの状態の良いうちに将来を見据えた対策をしなければならないこと。

会員増強にはクラブが胸を張って会員候補を勧誘できるか。

胸を張って勧誘するにはクラブが魅力的であること。まずはクラブを魅力あるものに進化させること。クラブ内でその話し合いが必要であること。そのためには「会員増強」が必要なこと。

我々のクラブもそのような議論ができる機会をこれからですが、年間スケジュールの中に組み込んで行くつもりです。

③と④につきましては、会員を増やすため候補者リストアップカードを作り「会員になって欲しい」と思う方を気軽に記入してもらい、たとえ記入者と親しい関係でなくても、また自身で勧誘できなくても、クラブ内で情報を共有して記載された会員候補者と親しい会員がいれば、その会員の協力を得て勧誘するなどして増やす努力をすることです。これも昨年からの取組みです。

前年度末に会員細則の改定が行われ、南クラブ独自の家族会員やオブザーバー会員制度が創設されました。この制度も会員の維持や増強に活用したいと思います。

もう一つの取組は、昨年に続いて夜の例会時に会員候補者をお招きすることを考えています。会員の知人や会員候補者をお招きして、クラブの雰囲気を感じとって戴く機会としたいと思います。

これらのフォローと会員候補のリストアップを継続的にを行い会員増強の成果をあげて行きたいと思っています。

社会奉仕委員会事業計画

太田義人委員長

1 委員会の目的

RI 会長のメッセージ「持続可能なインパクトを生み出そう」、富山地区ガバナーの地区目標「ロータリーで人生をより充実させよう」、そして当クラブ吉沢会長のテーマ「楽しみ、つながり、広げる」を念頭に置き、地域に密着した事業を展開し、地域社会に貢献できる奉仕活動を行う。

2 事業項目

- ① ロータリー財団地区補助金を活用した社会奉仕活動の企画～三条市へAEDの寄贈。使用講習会も検討する。
- ② 三条市共同募金委員会への参加(10/3 街頭募金)
- ③ 地区が行う社会奉仕活動への協力
- ④ 市内4RC 合同社会奉仕活動(三条マルシェもしくは三条祭りにて市内合同エンドポリオ募金活動)
- ⑤ ウインターフェスティバル(三条市特別支援教育児童生徒支援)への参加

GOVERNORS ガバナーの横顔 (「友」誌7月号より)

情熱人・男気人・人情人 富山 洋ガバナー(雪国魚沼)

1963 年のクラブ創立以来初のガバナー富山洋さん(写真左)は、入会以来、社会奉仕委員長、幹事、会長などを歴任し、どの場面でも誠実さと行動力を発揮。困ったときに真っ先に頼りにできる信頼の厚い人です。スポーツを愛し、ゴルフやスキー、バスケットボールには特に深い情熱を注ぎ、自らシニアチームでプレー、地域の子どもたちを指導し、スポーツを通じた奉仕にも力を尽くしています。

地区では分区分が輪番でガバナーを出してきましたが、7 年前の順番では候補者を出せずじまい。そして今回も立候補者不在の状況でした。そんな中、富山さんは「2 回続けてスキップするのは、へんがわるい(体裁が悪い)」と言。分区分への責任と仲間への思いやりから、立候補を決意しました。私が会長を務めた際にも、9 歳年上でありながら「幹事は俺がやる」と支えてくれた人情深い人です。時に心の声が漏れる愛すべき面倒くささ”も含め、誰からも親しまれている存在です。

「ロータリーで人生をより充実させよう」。会員であること自体が価値であり、奉仕や学びを通じて人生を豊かに、という地区方針。個人の成長が地域を動かし、やがて全体の力へと広がるでしょう。ガバナーを中心に、心をつなげて歩む一年が、実り多いものとなることを願います。(記：雪国魚沼 RC 井口司)

講 評

RI第2560地区

第四分区分ガバナー補佐

長澤敬一様



9/12(土)開催されたIMに参加していただいたことに関する感謝および、他地区の大会と日程が重なり双方の行事に参加することができず、富山洋ガバナーが参加できなかったことについてお詫びが述べられた。

10/8(木)のガバナー公式訪問について、ロータリーの友 7 月号 22 ページ「ガバナーの横顔」に触れられた【下記参照】。公式訪問ではプロジェクターを使用し30分程度の説明が行われる予定と報告があった。

三条南ロータリークラブは出席率が高いが、加茂ロータリークラブは出席率が高いとはいえない。その様な状況下において、IMなどのクラブの行事は、準備や運営には負担が分かるが、一緒に準部・運営することで普段以上にメンバー同士の結束力や交流が深まるという意見が述べられた。

規則を守りつつ、みんなで一緒に楽しく活動し、親睦を深め、会員を増やしていき、クラブ全体を盛り上げることが重要であるということを強調された。(記：クラブ会報委員会)



第四分区分 IM
次年度ホストとしてご挨拶
2026年9月12日(土)
於：加茂・美人の湯



地区大会記念ゴルフ大会
2026年9月9日(水)
於：十日町 CC

